

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	060301 交通安全協会支援事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	06 生活の安全・安心の向上		
基本事業名	03 交通安全の推進		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	東久留米市交通安全協会
事業内容・活動手段	様々な交通安全活動を行う東久留米市交通安全協会への一部補助を行う。
目的・意図	東久留米市交通安全協会への補助を通じて、東久留米市交通安全協会が様々な交通安全活動を実施できるようになり、市民の交通安全意識の向上を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	補助金交付件数	単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1	1	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	交通安全協会が各種行事で行った交通安全活動・キャンペーン等の活動日数	単位	日
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	40
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	40	40
実績値	40	42	41

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		1,800	1,800	1,800
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,800	1,800	1,800
人件費(理論値)②(千円)		825	856	867
トータルコスト①+②(千円)		2,625	2,656	2,667
単位当たりコスト(円)		2,625,000	2,656,000	2,667,000
目標達成率(%)		-	105	103

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
東久留米市交通安全協会は、市内において様々な交通安全広報及び啓発活動に取り組んでいるため、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。			東久留米市交通安全協会は、市内において様々な交通安全広報及び啓発活動に取り組んでおり、市民の交通安全意識の向上に寄与している。今後も東久留米市交通安全協会への支援を通じて市域の交通安全の確保・市民の交通安全意識の向上に努めていく。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
補助金交付件数、トータルコストともに前年度と大きく変化がなかったため。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	060302 新入学児童交通安全指導事業	新規/継続 継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち	
施策名	06 生活の安全・安心の向上	
基本事業名	03 交通安全の推進	
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名 武内 浩司

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 東久留米市交通安全計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内小学校新入学児童
事業内容・活動手段	所轄警察署、東久留米市自動車教習所、東久留米市交通安全協会等とともに4月初旬に交通安全の集いを開催し、新入学児童に対する交通安全指導や交通安全に関する人形劇の講演等を実施した。
目的・意図	新入学児童へ交通安全のルール等を指導することで交通事故の防止を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	新入学児童交通安全指導日数			単位	日
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	0	1	1		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	新入学児童交通安全指導参加人数			単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	50	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	46	46		
実績値	40	64	52		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			409	661	689
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源 一般財源	0	0	0
人件費(理論値)② (千円)			165	172	173
トータルコスト①+② (千円)			574	833	862
単位当たりコスト (円)			-	833,000	862,000
目標達成率 (%)			-	120%以上	113

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
所轄警察署、東久留米市自動車教習所、東久留米市交通安全協会等と連携して実施している事業のため、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。		新入学児童を対象に所轄警察署、東久留米市自動車教習所、東久留米市交通安全協会等と連携して実施している事業である。 人形劇の講演や信号機の渡り方等の体験から交通ルールを体得しており、交通安全運動に対して積極的に取り組んでいる。 今後も事業を継続し、児童の交通事故の防止に努めていく。	
効率性	3	達成度	4
説明			
新入学児童交通安全指導日数、トータルコストともに前年度と大きく変化がなかったため。			

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	060303 交通安全対策啓発事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	06 生活の安全・安心の向上		
基本事業名	03 交通安全の推進		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	東久留米市交通安全計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民(自動車・バイク・自転車等の利用者、歩行者)
事業内容・活動手段	所轄警察署、東久留米市交通安全協会等とともに小学校を対象とした交通安全教室(歩行・自転車)及び中学校を対象としたスタントマンを活用したスクエアードストレイト方式による交通安全教室の開催、交通安全運動期間中における街頭指導や運転者講習会の開催を通じて啓発活動を実施した。
目的・意図	交通安全意識の向上や交通ルール・マナーを体得し、交通規則を順守することで交通事故の防止を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	運転者講習会、交通安全キャンペーン等の開催日数		単位	日
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	46	42	42	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	運転者講習会、交通安全キャンペーン等の開催による参加者数		単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	3,700
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標値	-	3,700	3,700	
実績値	4,500	3,700	3,600	

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		1,242	986	1,173
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,242	986	1,173
人件費(理論値)②(千円)		619	642	650
トータルコスト①+②(千円)		1,861	1,628	1,823
単位当たりコスト(円)		40,457	38,762	43,405
目標達成率(%)		-	100	97

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
所轄警察署、東久留米市交通安全協会等と連携して実施している事業のため、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。			所轄警察署、東久留米市交通安全協会等と連携し、市内小学校を対象とした交通安全教室や中学校を対象としたスタントマンを活用したスクエアードストレイト方式による交通安全教室を開催するなど、小中学生に対して交通安全啓発活動を実施している。また、春と秋の全国交通安全運動、Tokyo交通安全キャンペーン(冬)等の期間中に広報及び啓発活動を行い、交通安全意識の向上、交通ルール・マナーの体得に効果がある。今後も事業の効率化を図りながら、交通安全啓発活動を進め、交通事故の減少に努めていく。		
効率性	2	達成度	3		
説明					
運転者講習会、交通安全キャンペーン等の開催日数は、前年度と大きく変化がなかったが、啓発品の配布数を増やしたことに伴いトータルコストが増加したため。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	060304 交通安全施設整備事業		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	06 生活の安全・安心の向上		
基本事業名	03 交通安全の推進		
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期 (国) 道路法第16条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内の道路利用者(車両・歩行者)
事業内容・活動手段	市民より交通安全施設設置の要望をうけた箇所の調査を行い、道路反射鏡、防護柵、警戒標識等の新設設置を行い、必要な安全施設の設置等の対応を行なう。また道路環境(通学路等)の点検を実施している。
目的・意図	安全施設を整えることにより安全・安心な交通環境を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	道路反射鏡・防護柵等の設置数	単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	73	70	33

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施策成果アンケートによる市内の道路を通行するときに危ないと思う市民の割合	単位	%
指標の種類	減少を目指す指標	現年度目標値	60
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	-	60	60
実績値	74	75	69

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費(実績額)①(千円)		20,522	17,760	18,033	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	2,200	1,700	2,500
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	18,322	16,060	15,533
	一般財源	0	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		8,321	8,378	8,488	
トータルコスト①+②(千円)		28,843	26,138	26,521	
単位当たりコスト(円)		395,110	373,400	803,667	
目標達成率(%)		-	80	87	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
道路パトロールによる巡回や市民からの要望を受け、道路利用者の安全性の向上を図る必要性から改善・改正の余地はない。			交通危険箇所を把握し、対策を講じることは道路管理者の責務であり、今後も継続していく必要がある。		
効率性	1	達成度	2		
説明					
年度により件数、整備内容が異なるが、事業費の大幅な変動は生じない。29年度は前年度(28年度)と比べ件数としては少ないが、単位当たりの防護柵の整備延長が前年度に比べ増加していたため、単位当たりコストが増額となった。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	060305 交通安全施設維持管理事業	新規/継続 継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち	
施策名	06 生活の安全・安心の向上	
基本事業名	03 交通安全の推進	
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名 吉川 雅継

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国) 道路法第16条・42条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	交通安全施設(反射鏡・防護柵等)
事業内容 ・ 活動手段	交通安全施設(反射鏡・防護柵等)の破損時には、現場実査をして修繕を実施する。
目的 ・ 意図	交通安全施設を適正に管理することにより、交通事故発生を防止を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	交通安全施設(反射鏡・防護柵等)の修繕数		単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	61	98	86	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	交通安全施設を修繕した割合		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標値	-	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		5,385	7,245	10,629
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	5,385	7,245
人件費(理論値)② (千円)		3,997	4,025	4,077
トータルコスト①+② (千円)		9,382	11,270	14,706
単位当たりコスト (円)		153,803	115,000	171,000
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路パトロールによる巡回や市民からの要望を受け、道路利用者の安全性の向上を図る必要性から改善・改正の余地はない。				市道利用者を交通事故から未然に防ぐため、設置した交通安全施設(道路反射鏡・防護柵等)を適正に維持管理することは、道路管理者の義務であり、今後も継続していく必要がある。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
年度により件数、修繕内容が異なるため事業費の変動が生じる。29年度は前年度(平成28年度)と比べ、件数として減少したが、防護柵の整備延長が例年より増え事業費が増額となり単位当たりのコストが増加した。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	060306 交通量調査事業			新規/継続 継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち			
施策名	06 生活の安全・安心の向上			
基本事業名	03 交通安全の推進			
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	車両・人(通行者)
事業内容 ・ 活動手段	信号機・横断歩道の設置要望個所における通過車両等を調査し管轄警察署に協議・要望を行なう。
目的 ・ 意図	信号機や横断歩道等の設置にあたり、管轄警察署との協議・要望に必要となる資料を作成する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	交通量調査箇所数			単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	1	1	1		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			49	53	45
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
			49	53	45
人件費(理論値)② (千円)			81	82	83
トータルコスト①+② (千円)			130	135	128
単位当たりコスト (円)			130,000	135,000	128,000
目標達成率 (%)			-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
信号機や横断歩道等の設置により交通環境の整備の向上に資する取り組みのため改善・改正の余地はない。		信号機や横断歩道等の設置により交通環境の整備の向上に資する取り組みのため、今後も継続していく必要がある。	
効率性	3	達成度	3
説明			
年度により調査内容が異なるが、事業費の大幅な変動は生じない。			